

第191回

ハイキング部だより



令和元年(2019年)9月7日(土)～愛宕山に登る

コース:嵐山駅⇒(バス)⇒清滝バス停～空也の滝～月輪寺～愛宕神社～
表参道を下る～清滝バス停⇒(バス)⇒嵐山駅(歩程約13キロ)

参加者 7名

9月7日(土)参加者7名で第191回ハイキングを実施しました。阪急嵐山駅9時42分発のバスに乗り約20分で清滝に到着。バス停から少し下って愛宕山参詣道の鳥居のところを右にとって、桂川の上流に向かって川沿いに約30分歩いて、空也の滝の入り口から頂上に向かって歩き始めました。郵便配達の人が月輪寺や愛宕神社に郵便を届けるために一足先に登って行きました。

急な坂道を休みながらゆっくりゆっくりと約1時間月輪寺を目指して歩きました。月輪寺に着いて休憩していると先ほどの郵便配達の人が、はやくも頂上から下りてきて走るようにして目の前を過ぎ去って行きました。月輪寺は天台宗の寺院で境内には親鸞上人の手植えと伝えられる時雨桜があり、シャクナゲの名所としても知られています。

月輪寺からさらに1時間、かなりきつい坂が続きやっとの思いで1時半ごろ頂上に着きました。石段を登って愛宕神社へ。愛宕神社は「火伏せの神さん」として有名で、明智光秀が、本能寺に織田信長を攻める際に愛宕神社のおみくじを3度も引いて決心したというのは有名な話です。石段を下りた付近で「愛宕神社」の石碑をバックに写真を撮り、近くで昼食をとりました。気温は23度肌寒く汗がいつぱんに引きました。

下りは表参道を歩きましたが急な坂が続き階段が多いので結構こたえました。4時10分過ぎ清滝バス停に到着、一服して4時50分発のバスで出発点の阪急嵐山駅に向かい、ここで解散しました。







第191回ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 愛宕山に登る ～

日 時： 令和元年9月7日(土) 9時30分 阪急「嵐山駅」集合
※バスが9時42分発なので遅れないように



コース：嵐山駅 ⇒ (バス) ⇒ 清滝バス停～空也の滝～月輪寺～愛宕神社～
表参道を下る～清滝バス停 ⇒ (バス) ⇒ 嵐山駅(歩程約13キロ)

愛宕山は、全国に約900社を数える愛宕神社の総本社。和気清麻呂が平安遷都の際に愛宕山に白雲寺を建立し愛宕大権現を祀りました。

愛宕山(924m)は京都市内の西にある山で、東の比叡山と並ぶ市民の山として多くの人に親しまれています。「火伏せの神さん」として有名で山頂に愛宕神社があります。京都の家庭や飲食店には「火廻要慎」のお札がよく貼られています。明智光秀が本能寺に織田信長を攻める際に愛宕神社のおみくじを3度も引いて決心したというのは有名な話です。

